



○ めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりととした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校 校長だより NO. 7 令和5年10月24日発行

秋山っ子

がんばった運動会

10月1日（日）に北方小学校で北方小学校・秋山小学校合同運動会を開催しました。合同で運動会を実施するのは、今年度が初めてでした。午前中に雨が降る予報が出ていますので、心配していましたが、雨は降ったものの本降りにはならず、予定していた内容をすべて予定通りに実施することができました。

本校の児童は、徒走、団技、表現（一輪車演技）に全員が参加し、全校リレーは、選ばれた2名のみが参加しました。

徒走は、3年生は2位、5年生は2名が1位、1名が2位になりました。

団技は、3年生は北方小の3・4年生と、5年生は、北方小の5・6年生といろいろと作戦を立て、当日は協力し合いながら1位を目指してがんばりました。

表現については、本校の特色ある活動の一つである一輪車の個人技や学年技、集団技を披露しました。練習を含めて一番よい演技ができました。特にメインの大回転やメリーゴーランドの場面では、北方小の児童からも「すごい。」という声が聞かれました。

最後の全校リレーは、本校の児童が走った団は1位にはなれませんでしたが、最後まで力を振り絞って走っていました。

閉会式では、結果発表が行われ、白団が競技優勝、赤団が応援賞という結果でした。どの団も力いっぱいがんばり、感動的なすばらしい運動会になりました。

実施後に児童に運動会のアンケートをとりました。その結果は次の通りです。



① 北方小と合同運動会をやってよかったです。

10点満点・・10点（3人）、9点（1人）

○ よかったです理由

- ・ 同学年の人だけでなく他の学年の北方小の人（知らなかつた人）とも仲よくなれて友達が増えた、話ができたから。【2名】
- ・ 協力することの大切さがわかつた、協力して団技がうまくいったから。【2名】
- ・ しっかりと最後まで力を出し切ることができたから。

○ よくなかった理由

- ・ 移動が大変だった。

② 来年の運動会に向けてがんばりたいことを書きましょう。

○ 全校リレー選手になれるようがんばりたい。【3名】

○ 北方小の人ともっと仲よくなりたい。

○ 北方小の人たちともっと協力し合いたい。

○ 一輪車でもっとレベルの高い技にチャレンジしたい。

合同の運動会を通して、児童に同学年の児童と競い合うといった体験やたくさんの児童と協力し合うといった体験をさせることができました。また、本校の児童が北方小に出向いて一緒に練習を何度も行いましたので、移動は大変でしたが、その分、例年よりも交流を深めることができたのではないかと思っているところです。運動会後は、職員の打上げ、PTAの打上げも合同で行いましたので、保護者や職員の交流も図ることができました。地域の代表として秋山の教育を語る会の皆様にも来賓としてご臨席いただきました。ありがとうございました。

栄養教諭による食に関する授業②

10月12日（木）の2校時に串間中学校在籍の栄養教諭に来校いただき、3年生を対象にした「食事のマナー」についての授業を行いました。はじめにイラストをもとに給食時のマナー違反について気付かせ、

「食事のマナーが必要な理由を考えよう。」というめあてを立てて、食事のマナーの必要性について考えました。授業を通して、食事のマナーは「自分がマナーを身に付けるため」、「楽しい会食のため」、「感謝の心を表すため」、「周囲への気遣いのため」に必要だということや箸の持ち方だけでなく、取り方も学びました。また、お椀を持ちながら箸を取るという高度なマナーも教えていただきました。



体育振興指導教員等による小学校派遣事業

10月18日（水）から「体育振興指導教員等による小学校派遣事業」が始まりました。この事業は、児童の運動技能や体力向上を目的とした県の事業で、今年度は、串間市では、金谷小と本校がこの事業を受けることになりました。本校の担当は、宮崎商業高校の体育科の菊池誠先生になりました。1回目は、短距離走の指導をしていただきました。



柔軟体操をしたあとにラダーを使ったトレーニングを行いました。腿を上げる練習をし、歩幅の感覚や足の運び方を体に染み込ませていきました。今日の授業での振り返りでは、「ラダーの練習がうまくできた。」「次は、腕をふる時に手を広げて走りたい。」「ミニハーダルは1回も引っかからずできた。」などの感想が聞かれました。これから約2か月かけて（計8回）「陸上運動（短距離走、ハーダル走、走り幅・高跳び、長距離走）」の指導をしてくださいます。この事業が市の陸上記録会（5年生が出場）や12月に大東小と合同で行う持久走記録会の活躍につながることを期待しているところです。

